

# 『認知症状のある方の対応から 見えてきたこと』

～ご本人様との信頼関係を作っていく為のかかわり～

特別養護老人ホーム ヴィラージュ富士  
介護職員 深澤 美紀

## 施設概要

ヴィラージュ富士 平成15年11月開設

- 特別養護老人ホーム(全室個室 ユニット型)
- ショートステイ
- デイサービス
- 居宅介護支援
- ホームヘルプサービス



## 対象者・生活環境紹介

A様(女性 90歳代 介護度3 認知症自立度Ⅳ)  
老年性認知症 ADLは自立 入居年数7年

- 好きなことやこだわり  
富士山・オセロ・飴をなめること・歌を歌うこと  
散歩に行くこと・外出すること  
こだわりが強く、私物はご自分で管理

- 生活環境 1ユニット10名 職員は5名  
協力ユニットを含めると職員12名  
ユニット内にお風呂あり

## お風呂が好き

### 入浴拒否

(H22年8月頃より顕著)

お風呂が楽しめていないのでは？

## アプローチ1

- ◆ 散歩
- ◆ 好きなことをしてから  
(オセロ・歌など)
- ◆ 脱衣所の環境整備

## お風呂場の写真



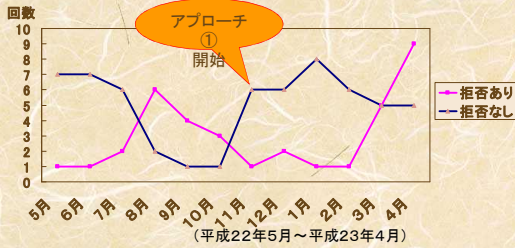
← 浴室

脱衣所 →



## 反応・結果

脱衣所までは行くが**拒否**



職員への不信感

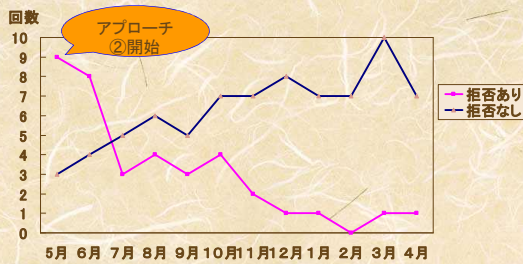
## アプローチ2

- ◆ 私物の確認
- ◆ 誘導の方法の検討
- ◆ 飴購入の対応
- ◆ 外反母趾の痛み軽減



不信感をなくすため、統一したアプローチを  
実行したいので特定の職員で行った

## 反応・結果



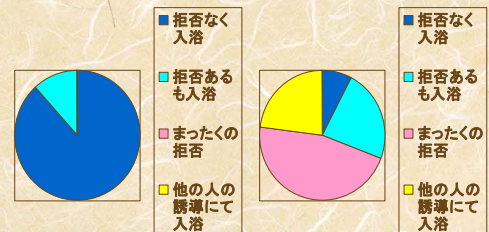
拒否はなくなってきた

## 特定職員

2名

## その他職員

4名



平成23年5月～平成24年3月

## 見えてきたこと

嘘をついたり、ごまかした対応をしていく中で**不信感**を持たせてしまった。

『認知症ケアの原点』である本当のことを伝えていく・嘘をつかない対応をすることにより**信頼感**を得ることができた。

## 今後の課題

- ・他の職員も特定のスタッフ同様の対応ができるようになる事

## 最後に・・・

不信感



言葉の持つ意味の大きさ



入居者様の思いを受け止め  
より良いケアにつなげる。

ご清聴ありがとうございました。

